

2018年度予算要望書を吉住新宿区長に申し入れ!



日本共産党区議団は、10月4日に2018年度予算編成に対する要望書を吉住健一新宿区長に提出しました。今年夏に日本共産党区議団が実施した区政アンケートに寄せられた回答や、区内諸団体との懇談会などで出された要望に基づいて作成したもので、48の重点項目を含む454項目の要望になっています。来年度予算に反映させ、実現をめざし区民のみなさんと協力して進めていきます。

羽田空港新ルート計画の環境・安全性の検証と討論型説明会の開催を求める意見書

採択!

小学校入学予定者への就学援助・新入学学用品費前倒しで支給します。

就学援助の新入学学用品費の支給時期は、これまでは入学からだいぶ時間が経過した7月でした。

日本共産党区議団は、これは実態にあっていないので、実際に費用がかかる入学前に支給するよう求めてきました。新宿区は、来年から3月末に支給することを決め、第3回定例会に必要な補正予算を提案しました。すでに中学生については今年度から3月支給を実施していますが、小学生も事前支給が実現しました。

今年中に、小学校入学予定のお子さんのいる全世帯に書類が送付されます。



第3回定例会で羽田空港新ルート計画の環境・安全性の検証と討論型説明会の開催を求める意見書が全会派一致で採択され、衆参両院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣に送付されました。環境建設委員会で審議された陳情を全会派一致で採択したことに基いて行われたものです。

羽田空港の需要増大に対応し、国土交通省が計画している都心上空を通過する南風時の新飛行経路案に関しては、これまで国土交通省によるオープンハウス型住民説明会が開催され、また、説明会での意見等も踏まえ「羽田空港機能強化による環境影響等に配慮した方策」が策定されています。

しかし、新宿区では上空を1,000m以下の高度で旅客機が飛行した実体験がなく、具体的な状態を想像できないため、区民の不安は未だ解消し切れていないのが現実です。

さらに、9月23日に大阪市内で上空を飛行する航空機のパネルが落下し、走行中の車両に衝突するという重大事故が発生するなど、落下物等による事故が相次いでおり、区民の不安は一層高まっています。

よって新宿区議会は政府に対し、下記の事項を強く要望します。

- 1 国土交通省は、新宿区と十分協議すること。
- 2 新飛行ルート(案)について、騒音、落下物やその他の事故の可能性など、「羽田空港機能強化に係る環境影響等に配慮した方策」と新宿区民への影響について、分かりやすさに一層の工夫を凝らし、討論型(教室型)の説明会を実施するなど、更なる丁寧な説明が尽くされること。
- 3 相次ぐ部品の落下事故等の原因を徹底調査し、その情報を速やかに公表するとともに、再発防止策を徹底すること。また、整備・点検を万全に行い事故の未然防止に努めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。
平成29年10月16日
新宿区議会議長 佐原 たけし

各議員は、定例の法律・くらしの相談会を行っています。お気軽にお問合せください。

雨宮たけひこ

左門町13仙丈ビル501
電話 090-1544-5088

佐藤 佳一

北新宿1-6-16-602
電話 090-2641-8431

沢田 あゆみ

西早稲田2-19-1共美ビル101
電話 090-3088-9591

あべ 早苗

新宿7-16-13
電話 090-4015-8151

あざみ 民栄

市谷砂土原町3-18
電話 090-1802-4520

近藤 なつ子

戸山1-16-16-310
電話 090-4849-3227

川村のりあき

西落合1-32-18
電話 070-6510-8893

田中のりひで

上落合1-1-15落合パークファミリア302
電話 080-5483-5516